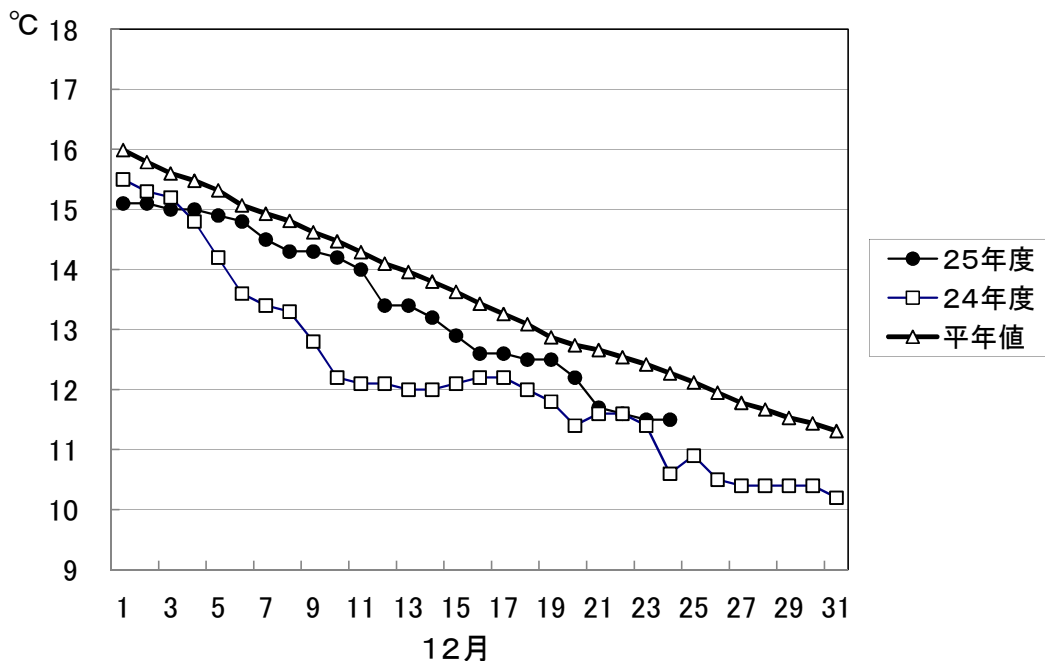


1. 屋島湾の海水温 (午前9時)



12月24日の屋島湾の海水温は11.5°Cで、昨年度より0.9°C高く、平年値より0.8°C低い状態となっています。

2. 県下の生産状況

県下全域で1～2回目の摘採が中心で、島しょ部の早い漁場では3回目の摘採に入っています。一部漁場で食害が見られるが、全体的に伸びはまずまずです。

東讃: 引田、東讃、牟礼、庵治は2回目を摘採中。他の漁場では1～2回目を摘採中。
伸びは一部漁場で鈍く、色はやや浅い。

高松: 直島で2～3回目、瀬戸内、香西で2回目を摘採中。下笠居は1～2回目を摘採中。
伸びは一部漁場で鈍く、一部漁場で食害あり。

小豆: 2回目の摘採が中心だが、唐櫃、北浦では3回目の摘採に入った。伸びはまずまずだが、色はやや浅い。一部漁場で食害が見られる。

中讃: 与島、丸亀は1回目を摘採中。製品の色、伸びとも大旨良好。

3. 栄養塩及びプランクトン

採水日：平成25年12月24日

① 栄養塩

機関：香川県水産試験場、 単位： $\mu\text{g at}/\ell$

漁場		三 態 窒 素										
		11/26	12/3	12/10	12/17	12/20	12/24	12/27	12/30	1/7	1/14	1/21
引田	本年度	6.3	4.0	6.6	4.2	10.6	2.0					
	前年度	6.6	6.0	5.6	4.1		5.8		4.2	3.0	2.9	0.7
東讃	本年度	3.5	0.5	1.7	1.1	2.5	2.4					
	前年度	6.0	6.3	5.0	3.3		2.2		2.8	1.6	3.3	0.6
津田	本年度	2.9	0.1	1.0	1.9	2.8	2.3					
	前年度	5.2	6.3	4.1	2.6		3.0		3.0	2.6	1.8	1.5
小田	本年度	3.6	1.4	0.9	2.1	2.3	2.4					
	前年度	6.5	6.4	4.2	2.6		3.6		3.5	2.7	2.6	1.8
志度湾	本年度	3.1	1.1	1.0	2.1	2.8	2.6					
	前年度	6.8	6.3	3.6	2.7		3.1		3.7	2.9	2.5	1.6
庵治	本年度	7.7	1.1	6.4	1.9	2.9	3.5					
	前年度	9.7	9.9	4.1	3.0		3.0		2.2	2.4	2.5	2.4
瀬戸内	本年度	4.2	2.3	5.2	3.1	5.2	5.1					
	前年度											
香西	本年度	3.0	2.1	8.3	2.9	5.5	4.3					
	前年度	7.8	4.9	2.8	2.2		3.7		3.6	3.8	3.5	3.1
下笠居	本年度	2.0	1.1	0.9	2.4	4.8	3.3					
	前年度	5.7	4.8	2.3	2.2		3.5		2.9	3.6	1.9	1.9
直島	本年度	2.0	0.9	1.3	1.5	2.1	2.5					
	前年度	6.4	5.3	2.8	2.2		3.3		3.8	4.8	1.7	1.8
池田	本年度	1.6	0.6	2.5	1.3	2.4	2.4					
	前年度	5.2	4.4	2.7	2.5		2.3		2.4	2.6	1.4	0.6
四海	本年度	2.3	0.5	0.6	1.8	0.1	2.5					
	前年度	6.6	5.1	3.5	2.3		3.1		2.7	2.7	1.7	1.5
唐櫃	本年度	2.4	0.5	0.5	1.9	2.1	2.5					
	前年度	6.4	5.8	3.8	2.7		3.2		2.8	2.9	1.7	1.0
北浦	本年度	3.4	0.5	0.4	2.1	2.3	2.5					
	前年度	6.7	6.0	4.6	2.9		2.8		2.8	2.1	1.7	0.5
大部	本年度	6.5	0.5	1.5	2.4	2.6	3.1					
	前年度	4.9	5.3	4.6	2.6		3.7		4.8	1.7	1.5	1.6
内海	本年度	3.8	2.1	1.0	2.1	2.6	2.9					
	前年度	7.1	6.4	5.0	2.5		3.7		3.3	2.7	2.3	1.9
与島	本年度	5.0	3.9	4.1	3.2	6.4	4.9					
	前年度	8.7	欠測	3.8	2.8		3.9		12.3	3.9	8.7	1.6
丸亀市	本年度	11.7	1.4	1.1	2.5	欠測	6.5					
	前年度	5.5	4.6	1.8	2.5		6.4		10.3	4.0	1.4	2.1
箱浦	本年度	3.1	1.0	3.0	2.2	5.1	6.0					
	前年度	4.4	3.2	1.7	6.3		2.4		欠測	3.0	4.6	1.6
平均	本年度	4.1	1.3	2.5	2.3	3.6	3.4	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	前年度	6.4	5.7	3.7	2.8		3.5		4.1	3.0	2.8	3.5

※三態窒素：アンモニア・硝酸・亜硝酸態窒素の合計で、 $3 \mu\text{g at}/\ell$ 以下になると色落ちの原因となる。

(調査結果)

本年度第14回目の栄養塩調査を実施しました。三態窒素の含有量は、 $2.0 \sim 6.5 \mu\text{g at}/\ell$ 。全漁場における平均は $3.4 \mu\text{g at}/\ell$ で、ほぼ昨年度 ($3.5 \mu\text{g at}/\ell$) 並の結果となっています。

② 植物プランクトン

(分析機関：香川県赤潮研究所、 単位：個/ℓ)

漁 場	植 物 プ ラ ン ク ト ン 数				備 考	
	コ シ ノ デ ィ ス カ ス		ユ ー カ ン ピ ア		珪藻優占種第1位	
	12月24日	前年同時期	12月24日	前年同時期		
引 田	50	850	0	100	シュードニツチア	400
東 讃	0	3,650	0	1,950	キートケロス	328,650
津 田	350	800	50	100	キートケロス	68,100
小 田	400	300	50	7,400	キートケロス	134,000
志 度 湾	50	200	850	1,850	キートケロス	67,750
庵 治	0	250	0	4,100	キートケロス	123,000
高松市瀬戸内	50	—	300	—	キートケロス	6,200
香 西	50	200	550	1,950	キートケロス	23,400
下 笠 居	100	400	5,200	2,950	キートケロス	46,600
直 島	1,000	1,700	6,200	2,450	キートケロス	87,450
池 田	550	1,400	5,300	10,350	キートケロス	116,600
四 海	1,000	2,200	150	19,550	キートケロス	23,650
唐 櫃	100	1,850	1,950	13,000	キートケロス	16,900
北 浦	350	1,850	2,800	9,500	キートケロス	90,600
大 部	700	1,400	0	1,300	キートケロス	30,550
内 海	200	1,700	50	100	キートケロス	1,450
与 島	0	350	0	4,450	ケラタウリナ	1,200
丸 亀 市	0	50	0	0	デトヌラ	1,000
箱 浦	0	450	0	2,450	キートケロス	3,150

(調査結果)

i) コシノディスカス

直島、四海の1,000個/ℓを最高に、14漁場で検出されています。

ii) ユーカンピア

直島の6,200個/ℓを最高に、12漁場で検出されています。

iii) 珪藻優占種

キートケロスが優占して出現しています。

※ 次回調査は、12月27日(金)に予定します。

ノリ養殖漁場栄養塩調査結果 第14回(平成25年12月24日)

